

参加規約（スポット参加者向け）

本規約は、運営者が主催する各種企画・イベント・プログラム（以下「本企画」）におけるスポット参加者（体験参加、見学、短時間協力等を含む）に共通して適用されます。

1. 目的

本企画は、地域と参加者が相互尊重のもと、学び・交流・共創活動を安全に実施することを目的とします。運営は参加者の尊厳と安全を最優先とし、無理な関与や不透明な運営を排除します。

2. 参加の任意性（最重要）

- 1) 参加は完全に任意です。
- 2) 参加者は、理由の説明なく途中離脱・辞退できます。
- 3) 途中離脱・辞退により、参加者が不利益（評価・関係・将来機会の制限等）を受けることはありません。

3. 報酬・対価の考え方（経験＝報酬）

- 1) 本企画への参加により得られる主な対価は、学習機会・経験・交流・実績（非金銭価値）です。
- 2) 参加者に対し、金銭的報酬の支払いは当然の前提としません。
- 3) ただし、参加者に業務性の高い役割を継続的に依頼し、成果責任を伴わせる場合は、参加ではなく『業務』として整理し、必要に応じて別途条件（役割・期間・成果・実費・権利等）を定めます。

4. 役割・負担の考え方

- 1) 参加者に、過度な時間拘束・精神的負担・危険行為を強いることはありません。
- 2) 体調不良や事情がある場合は無理をせず、運営へお申し出ください。
- 3) 参加者の安全・尊厳が損なわれると運営が判断した場合、運営は活動内容の変更・中止を行うことがあります。

5. 禁止事項（安全と尊厳の確保）

参加者は次の行為を行いません。

- ・ハラスメント（暴言、威圧、差別、性的言動、執拗な勧誘、人格攻撃等）
- ・迷惑行為（騒音、無断侵入、私物・設備の破損、危険行為等）
- ・無断撮影・無断公開（個人が特定される写真・動画・音声等）
- ・運営や地域、参加者への不当な強要、同調圧力の形成
- ・その他、運営が安全確保のため不適切と判断する行為

※違反が認められる場合、運営は警告・退出要請・以後の参加制限等の措置を行うことがあります。

6. 写真・動画・記録の取り扱い（同意の明確化）

- 1) 運営が撮影・記録を行う場合、事前に目的・利用範囲を説明します。
- 2) 参加者は、撮影・掲載を拒否または限定できます（例：顔出し不可、SNS 不可等）。
- 3) 参加者が撮影した素材を公開する場合、他者が特定され得る内容は、必ず本人の同意を得てください。

7. キャンセル・遅刻・途中離脱

- 1) キャンセルや遅刻は、可能な範囲で運営へ連絡してください。
- 2) 体調不良・家庭事情等による途中離脱は尊重されます。
- 3) 参加費・実費等がある場合の扱いは、告知または申込時に別途定めます。

8. 相談窓口（苦情・不安・改善提案）

プログラム内容、運営対応、ハラスメント、地域とのトラブルなど、気になることは遠慮なく運営窓口へご連絡ください。

相談・申立てにより不利益が生じない運用とします。

9. 規約の改定

運営は、参加者の安全と透明性向上のため、本規約を改定することがあります（重要な変更は事前に告知します）。

以上